

『腰椎手術を受けられる患者さまへ』

腰椎手術は主に脚の痛みやしびれ、筋力低下に対して行われることが多いですが、術後に腰痛が残存することがあります。原因は多岐にわたると考えられており、その1つとして体幹筋力低下が関連している可能性があります。そこで我々は、体幹筋力と腰椎術後遺残腰痛との関連を探索することを目的とした研究を進めております。

当科で腰椎手術を受けられる患者様の術前と術後3ヵ月時に、市販の体幹カフトレーニング装置を用いて体幹筋力を測定します。術後3ヵ月時の体幹筋力と腰痛との関連、術前・術後の体幹筋力の変化量と腰痛との関連を評価して、術式との関連を探索します。

測定に用いる体幹カフトレーニング装置は血圧計と似た構造をしており、おなかにカフを巻いた状態でおなかに力を入れていただき、その数値を測定できる装置です。他人から力が加えられるわけではなくご自身の腹筋の力がかかるだけですので、患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼすことはありません。氏名・生年月日・ID番号などの個人情報はずべて加工情報としてから解析されますので、個人情報がもれることはありません。研究成果は、医学の発展のために学会発表や学術論文発表などをさせていただくことはありますが、その際も個人の特長が可能な情報はすべて削除いたします。また、研究にご協力していただけない場合でも診療上の不利益を受けることはありません。また、ご協力いただける場合でも謝金等は発生いたしません。このような診療録情報の利用にご承諾いただけない患者さんは、お手数ですが、下記の連絡先にご連絡ください。

令和6年7月

連絡先

関東労災病院整形外科脊椎外科

唐司寿一 部長

東川晶郎 副院長/総括部長

住所：神奈川県川崎市中原区木月住吉町1-1

電話：044-411-3131 Fax：044-433-3150